

Michio : Bob, well, **it's about time we left.**

時限がきたときの言い方

Bob : Just a minute, please. I want to take some pictures.

Michio : O.K. Take your time.

Bob : Thanks.

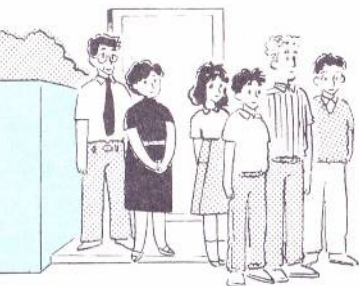
Michio : Bob, this is a gift for you from all of us. It's a miniature of a decorated helmet for samurai warriors.

Bob : Oh, thank you very much. Can I see it now?

Michio : Well, **I'm afraid** it'll take some time to pack it again if you open it. We don't have so much time left.

残念だけど~の言い方

Bob : O.K. **I'm looking forward to seeing it when I return to my home.**



語句

decorated
helmet
samurai warrior

飾りつけた
かぶと
武士

pack
look forward to ~
return to ~

詰める
~を楽しみにする
~に戻る

(日本語訳)

道夫：ボブ，そろそろ出かける時間だよ。

ボブ：ちょっと待ってください。写真をちょっと撮りたいので。

道夫：いいよ。待ってるから。

ボブ：すみません。

道夫：ボブ，これは私たちから記念にと。武士がかぶったかぶとのミニチュアだよ。

ボブ：どうもありがとうございます。見てもいいですか？

道夫：あっ，いいや，開けると，また包むのに時間がかかるし，もうあんまり時間もなから。

ボブ：わかりました。家へ帰ってから開けるのを楽しみにしておきます。

たいせつな表現

115 ~する時間です

「そろそろ~する時間です」と言いたいときには，**It's about time ~.**という表現が使えます。~の部分にくる節の動詞は過去形を使うことに注意してください。他に，「もう時間がきました」という終了のせりふとしては，**Time's up.**というのがあります。

116 残念だけど~

よくないことやいやなことを述べるときには，**I'm afraid**を言いたいことの前につけると少しやわらかな表現になるので，相手に対して気づかっているということが伝わり，コミュニケーションがうまくいくでしょう。このパターンで，よく使うものに，**I'm afraid I must be going.**「もうおいとましなければ」があります。

117 楽しみにしています

楽しみにしていることを述べるときには，**I'm looking forward to ~**という表現が使えます。**to**のあとには名詞か動詞に**ing**をつけた形がくることに注意してください。